コッチおじさん（1971）

KOTCH

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 アメリカ
色彩 Color
時間 115分
初公開日 1972/05/27
公開情報 ＦＯＸ

【キャッチコピー】
青春はいつか　枯葉になってしまうけれど　愛の涙はいつまでも　バラ色にきらめきます
人生の終りが、すぐ　そこにきている、　コッチおじさんの　孤独な、しかも　爽やかな日々に……

【解説】
「アパートの鍵貸します」の俳優Ｊ・レモンの監督デビュー作。主演はレモンとのコンビ作の多いＷ・マッソーで、７０歳の老人というかなりの老け役に挑戦している。息子夫婦とあまりうまくいっていないコッチ爺さんは、老人ホーム行きの話を聞いて家を飛び出した。一人の生活を始めたコッチだったが、１５歳で妊娠してしまった知り合いの少女の身を案じ、一緒に暮らすことにする……。頑固だが根は優しい老人と、未婚の母となってしまう少女の交流をあたたかく描いた名編。一見、“コッチおじさん”に扮したマッソーの魅力に尽きるようにも思えるが、それを支えていたのは、奇をてらうことなく正攻法の演出でまとめあげたレモンの手腕。まるで盟友であるマッソーに花を持たせんがために、レモンがこしらえたような作品である。

【クレジット】

監督	ジャック・レモン	Jack Lemmon	
製作	リチャード・カーター	Richard Carter	
原作	キャサリン・トプキンス	Katharine Topkins	
脚本	ジョン・パクストン	John Paxton	
撮影	リチャード・クライン	Richard Kline	
編集	ラルフ・Ｅ・ウィンタース	Ralph E. Winters	
作詞	ジョニー・マーサー	Johnny Mercer	
音楽	マーヴィン・ハムリッシュ	Marvin Hamlisch	
出演	ウォルター・マッソー	Walter Matthau	ジョセフ・Ｐ・コッチャー
	デボラ・ウィンタース	Deborah Winters	エリカ・ハーゼンスティール
	フェリシア・ファー	Felicia Farr	ウィルマ・コッチャー
	チャールズ・エイドマン	Charles Aidman	ジェラルド・コッチャー
	エレン・ギア	Ellen Geer	ヴェラ・コッチャー
	ジェーン・コネル		ミス・ロバーツ

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.